

新任課長・マネージャー向け財務研修

【狙い】

- ・会社全体の数値を理解し、会社の管理監督者としての広い視野を身につける。
- ・数値の見方を理解することで、数値に基づく判断・意思決定を行えるようにする。
- ・事務作業などの重要性を理解し、管理部門も含めた会社全体の役割分担を理解する。

【想定受講者】

- ・マネジメント経験が浅く、人的管理・数値管理共に学ぶ必要がある
- ・現場での実務には長けているが、財務諸表の知識がほとんどない
- ・数値での判断・意思決定方法について体系的な教育をあまり受けていない

【プログラム案】

構 成		概 要
1	オリエンテーション	<p><u>アイスブレイクにより、受講生の緊張をとき、研修に集中する環境を整えます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師自己紹介 ・参加者自己紹介（各テーブルにて） ・【アイスブレイク】「いい」マネージャーの条件 ・研修の概要とゴール
2	決算書ができるまで	<p><u>承認や事務などの作業が決算の重要なプロセスであることを理解させます</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・決算書とは何か？ ・決算書を「見る人たち」のそれぞれの視点 ・決算書作成プロセス ・【グループワーク】間違った決算書ができる理由
3	決算書の基本	<p><u>PL、BS、CFのそれぞれの概要を理解し、簡単な決算書分析ができるようにします</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業を「よい」と判断する3つの視点 ・5つの利益とは？ ～損益計算書（PL）～ ・お金のカタチ ～貸借対照表（BS） ・現金はどうなる？ ～キャッシュフロー（CF）～ ・図解によるPL、BS分析 ・有名企業の図解分析 ・【グループワーク】決算書図解クイズ ・【グループワーク】自社の決算書を予測する

構 成		概 要
4	リバーズ財務ツリー	<p><u>収益の流れが一目でわかる「リバーズ財務ツリー」を学び、決算知識がなくても収益を把握する方法を学びます</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・リバーズ財務ツリーとは？ ・【個人ワーク】自社の決算書をツリーで記載する ・客数、客単価、変動費、固定費と利益の関係 ・【グループワーク】今期の全社予算をツリーで記載する
5	自部門の分析	<p><u>業務で使えるようにするために自部門の予算を「リバーズ財務ツリー」で記載します</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・【個人ワーク】自部門予算のツリーで記載する ・ツリーの深化 ～実務で使うためのポイント～ ・部下への指導で数値を活用する ・【個人ワーク】自部門のツリーを深化させる
6	まとめ	<p><u>受講生に行動宣言して頂きます。これにより、学びを明日からの業務に活用する意識を高めます</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日のまとめ ・日々の行動に落としこむためのポイント ・行動宣言

- * フルメニューの場合は1日必要ですが、ご要望に応じて2時間研修にアレンジ可能です。
- * 戦略マネジメントゲーム等のビジネスゲームを通じた研修にも代替可能です。ご興味があれば、ご要望下さい。
- * 人数は10名～50名程度で想定しております。